



学校だより

あさひ

令和2年7月31日(金)

2020年度 第2号

阿見町立あさひ小学校

(文責 小林 正敏)

放送による「第1学期終業式」を行いました!

始業式、入学式で1日登校した後の約2か月に及ぶ臨時休校、そして、その後の分散登校と特別日課での授業、新しい生活様式の中での学校生活。今まで1度たりとも経験したことのない毎日の中であって、子どもたちは本当に前向きに、そして、ひたむきに、今やらなくてはならないことに黙々と取り組んでくれました。保護者の皆様にも、活動や行事等の中止や急な変更など、こちらからお願いすることばかりで、ご心労をおかけしたことが多くあったかと思いますが、そのたびごとに、温かい声かけとお力添えをいただきまして、心から感謝しております。



皆様方に本当に支えられ、助けていただいたことを実感した1学期となりました。ありがとうございました。

本号では、そんな1学期のがんばりをつづってくれた代表の子の思いを紹介します。

1学期を振り返って

2年4組 佐藤 匠真

ぼくは、うれしかったことが2つあります。

1つ目は、友達がいっぱいできたことです。休み時間に、外で鬼ごっこができて楽しいです。

2つ目は、給食のことです。1年生の頃は、全然食べられなかったけれど、2年生になって、給食がおいしくて何回も完食できました。

そして、お姉ちゃんと一緒に登校するのも、今年で最後です。お休みが増えないといいなあと思っています。

1学期を振り返って

2年4組 齊藤 水稀

わたしが、1学期にがんばったことは2つあります。

1つ目は、eライブラリです。学校がお休みの時、たくさんやりました。たくさんやったら、桜の花が咲きました。うれしかったです。

2つ目は、お母さんのお手伝いです。洗濯物やごみ捨てを手伝いました。お母さんにほめられてうれしかったので、これからも手伝いたいです。

これからの目標。1学期は100点が少なかったのですが、2学期はがんばって、100点をたくさん取りたいです。

1学期を振り返って

4年1組 徳若 のぞみ

わたしが1学期できるようになったことは、2つあります。

1つ目は、本を読んだら、読書カードに記録することです。わたしは、本が好きです。なぜなら、架空の本の世界に自分も入れるような気がするからです。しかし、記録するのは苦手です。3年生の頃は、本を読んでも、あまり記入しませんでした。例えば、20冊読んでも1冊くらいしか書きませんでした。なので、4年生では、読んだら必ず記入することを決めました。そして、本を読んだら、面倒だなと思って、必ず、その気持ちに負けないで続けると、いつのまにか習慣になっていました。弱い気持ちに勝ち続けると、いつのまにか身に付くというのは本当だったんだと、改めて思いました。

2つ目は、あいさつを毎日続けることです。3年生の頃は、落ち込んでいたり、疲れていたりする時には、旗当番の方や先生があいさつをしてくれていても、何も言わないで、通り過ぎるだけでした。4年生の目標で、「あいさつを元気にする」と書きましたが、暗い気分のは時は、やはり3年生の時と同じでした。なので、毎日、元気でなくてもいいから、しっかりあいさつをすることに努力しました。それを続けていたら、何も思わなくても、自然に口から言葉が出るようになりました。あいさつをすると、相手もあいさつを返してくれて、自分も相手も元気になると思います。みなさんも、ぜひ、あいさつを毎日続けてください。

わたしの2学期の目標は、本を100冊以上読むことです。本をたくさん読んで、本をもっと好きになりたいです。本は、心の栄養です。みなさんも、ぜひ、たくさん読書をしてください。

大量のマスクをいただきました!

去る5月下旬、学校で活用してほしいとのことで、3年1組 須藤 美佳 さんの保護者様が、マスク(600枚)をご寄付くださいました。本当にありがとうございました。その温かいお心に大変感謝しておりますとともに、ご紹介が遅くなりましたこと、お詫びいたします。

マスクは、急きょ配布が必要になった際などの緊急用として活用させていただいています。

※回覧等に際し、個人に関わる情報等の掲載がある場合は、保護者のご同意・ご意向に基づいて掲載しています。